

R6(2024)年度 卒業論文

1	卒論	江森 百花	大学受験の難易度推定におけるジェンダーギャップとその規定因
2	卒論	加地 愛実	社会的カテゴリーに基づく不公平な慣習の解消 — 新たな慣習へ移行する条件を探るエージェントベース・シミュレーション—
3	卒論	高橋 可南子	日本のスマートシティにおける歩行者空間が主観的幸福感を向上させる効果の検討 — 歩行者空間の諸側面と身体活動量の媒介効果 —
4	卒論	枝吉 航世	『移動中の活動の主観的意味』と移動時の幸福感との関連
5	卒論	尾堂 明日香	日本人の年齢とテクノロジーの利用経験が生成AIの導入に対する態度に与える影響について
6	卒論	亀岡 瞳子	二酸化炭素排出抑制のための経済的アプローチの評価に関する研究
7	卒論	川上 映	職場におけるインフォーマルな交流活動と年齢多様性・心理的安全性の関係
8	卒論	川添 裕太郎	若年男性のリスク傾向と身体能力との関連の検討
9	卒論	日下部 紘子	女子中高生の友人関係における、同調傾向の変化とその背景について
10	卒論	左 栩誠	買占め騒ぎにおける品不足情報の拡散による予言の自己成就
11	卒論	笹木 柊之介	地域への愛着を通じた居住地流動性と環境意識の関係
12	卒論	塩田 滉介	知識獲得コミュニケーションの阻害要因の検討：他者の心的状態についての推論と評価懸念に着目して
13	卒論	徳田 菜月	注意力と余暇活動の関係について
14	卒論	成相 悠喬	死の脅威に接した時の、自由意志信念 / 運命論への影響
15	卒論	宮田 紘季	若年層におけるエイジズムの規定要因についての検討：Zero-Sum Belief と Generativity に注目して
16	卒論	森本 直也	幸福感受イベントと人生満足度の関係 — イベントの大きさの認知と経験頻度に着目して —
17	特演	石通 花音	ギャンブルにおける熱中要因の検討 ～段階分けによる効果について～

卒業論文提出者 16名 / 特別演習提出者 1名 合計17名